

は全世界が目標としている1番近い国になのではないかと思います。

伊良湖岬中3年 河合真太郎

僕はこの海外派遣で、自分の考えをしっかりと言うことの大切さを知りました。三日目の夜、ホストファミリーのマイケルは宿題をやっていました。マイケルは、忙しいから手伝って。」と言いました。本当はめんどくさかったけど、忙しいのであれば仕方がないと思いついて手伝うことにしました。良いことをすると気持ちが良いと思つてふと後ろを見ると、マイケルが踊って遊んでいました。自分の良さは吹き飛んでしまい、簡単に引き受けてしまつた自分の行動を反省しました。他にもたくさん失敗がありました。そのおかげで気づけたことがあります。良い勉強になりました。

伊良湖岬中3年 太田委久代

カナダにはたくさんの驚きがありました。その中でも驚いたのは、食文化の違いです。一日目の夕食には、克蘭ベリーという果物で作られたジャムが出ました。私のホストファミリーは、その克蘭ベリージャムをご飯にかけて食べていたのです。とても驚きましたが、それも文化の違いであることに気づきました。

私は、たくさん経験をさせてもらいました。それは、難しかったり、楽しかったり。でも、その全部が、私にとって最高の思い出になりました。

福江中3年 岡重成

僕は、この海外派遣を通して自己主

張の大切さを学びました。カナダでは思っていることをはっきり言わなかつたせいで、失敗をしてしまつたなど思つた時がありました。それは、朝食の時でした。自分は、もうお腹がいっぱいなのに断りづらくて、無理をして食べて後悔したことがあります。だからこそ、僕は海外ではもちろん、この日本の生活においても、しっかりと自己主張のできる人間に成長していきたいと思つていました。

福江中3年 森下和紀

僕がカナダで一番心に残つたことは、ホストファミリーとスパーマーケットに行つたことです。僕と同じ歳のホストファミリーが、重そうに荷物を持っているお年寄りを見つけると、知らない人でも話しかけて仲良く会話しながら手伝つている姿を見ました。

僕は、カナダの人たちのように自分で思つたことを実行できる、積極的な心を持ちたいと思つていました。カナダでの体験は自分を大きく成長させてくれたと思つていました。

福江中3年 松浦尚人

僕は、海外派遣でカナダへ行つて、学んだことがあります。それは、自己主張の大切さです。日本では、時には控えめのほうがいいというときが多いですが、カナダでは、自分から話しかけ、イエスやノーなどの答えもしっかりと言えていてすごいと思つていました。僕も見習つて、そういう人になりたいと思つていました。

僕は、今回学んだことを生かしてこれから生活し、もっとたくさん勉強して、カナダにもう一度行きたいです。

福江中3年 赤佐享亮

僕は、海外派遣を通して日本とは異なつた体験をしました。カナダの生活では、いろいろな場面面で、YESかNOで答えることを求められました。初めはとまどいましたが、多民族多国籍のカナダでは、自分の考えを持ち、そして相手に伝えることが、より深く理解し合えるのだと学びました。毎日英語だけの生活は緊張や失敗の連続でした。

ホストファミリーや、あちらの学校の人たちにとっても親切にしていたことが最高の思い出です。

福江中3年 奥田菜々子

カナダ。広大な土地に、豊かな自然。そして、そこに住む人達の心も本当に広がりました。初対面の私に気軽に声をかけてくれる人が大勢いたし、中には「コンニチハ」と言ってくれる人もいました。うれしかったし、親しみを感じました。一週間という短い時間の中で、かけがえのない多くのことを学ぶことができました。私の人生において、忘れられない経験になりました。この海外派遣を通して、自分自身が大きく成長できたと思つています。

福江中3年 天野爾稀

私は海外派遣で人間の心に大切な「本当の優しさ」を学びました。カナダでの生活で、何もかもが初め

てな私に、いろいろなことを教えてくれたカナダの人たち。時にはしっかりと注意をしてくれました。自分の身の回りの人たちを褒めてあげることが、優しさとは限りません。いけないことはしっかりといけないと言つてあげて。それが、本当の優しさだということを学びました。私もカナダの人々のような本当の優しさをもつた、心の温かい人になりたいと思つていました。

福江中3年 田中彩紀子

私がカナダで最も学んだことは、自分の意志をしっかりと伝えることです。カナダでは、なかなか言葉が通じないので、あいまいな態度は誤解されてしまうこともありました。だから、しっかりと意志を伝えることの重要さを実感できたのだと思つています。英語でどう言えばいいのかわからなくても、知っている単語を並べたら伝えることができました。私は、一生懸命伝えようとする気持ちが大切なのだと思います。

福江中3年 森下恭加

カナダで一番印象に残っていることは、ホストファミリーとの生活です。日本とカナダの環境が違つたために戸惑っているところも声をかけてくれました。短い間だったけれど、家族の一員になれました。カナダでは、友達に助けられてはばかりでしたが、本当に頼れるのは、自分の英語だけでした。でもそれは、カナダでしかない貴重な体験でした。私は、カナダで楽しい生活を送り、英語を好きになれて、本当によかったです。